

○甲南病院の建替整備について

【「神戸圏域地域医療構想調整会議 病床機能検討部会」での意見を踏まえた対応】

1. 病床機能の変更

現状の機能別病床数(2015年)＜H27病床機能報告(許可病床数)＞

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
甲南病院	0	316	42	22	380
六甲アイランド甲南病院	8	254	45	0	307
合計	8	570	87	22	687



整備後の機能別病床数(2022年)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
甲南病院	8	472	0	0	480
六甲アイランド甲南病院	0	37	144	0	181
合計	8	509	144	0	661

増減	0	△ 61	57	△ 22	△ 26
----	---	------	----	------	------

※このたびの病床機能の変更は急性期・慢性期の減、回復期の増となっており、地域医療構想の推進に資するものであるため、調整会議での協議は調っている。

2. 住民対応

急性期病床が減少する六甲アイランドの住民に対して、救急・外来・入院の体制変更を丁寧に説明し、理解を得るとともに、甲南病院の近隣住民に対しても、同院建設工事の内容とともに説明を行う。

3. 救急対応

甲南病院は、心筋梗塞・脳卒中を含めた救急医療に24時間365日対応し、小児科の二次輪番についても、週1回以上参加する。

六甲アイランド甲南病院は、内科の病院群輪番制への参加は継続するが、外科・循環器内科・整形外科・小児科については、その機能を甲南病院に引き継ぐ。心筋梗塞・脳卒中・緊急手術等専門的な医療が必要な場合は、自院で用意する救急搬送車で甲南病院へ転送する体制を整備する。